

子育て支援だより

令和6年12月
東五軒町保育園

木々の葉が落ち、冷たい風が本格的な冬の訪れを感じさせます。寒くなると室内で過ごすことも多くなり、体を動かす機会も減りがちです。保育園ではちょっとした時にふと体を動かせる工夫をしています。今月は園内の様子をご紹介します。

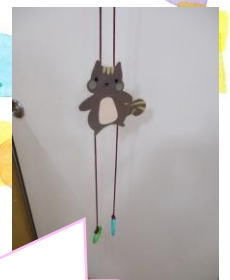
届くかな…？

廊下の壁にイラストを貼って、そこをタッチ！自由に動かせるので、時々位置を変えると子どもたちは「おっ？」と何度も挑戦しています。高いところだけではなく、低いところに貼るのもおすすめです♪



ジャンプしてみよう！

床にビニールテープで四角や様々な線を描いて貼っています。幼児クラスの子どもたちはケンケンパをしたり、それが難しい子どもたちは両足でジャンプしたりして楽しんでいます。慣れてくるとリズムカルなジャンプになっています。乳児クラスは歩くことを楽しめるように動物の足跡を貼っています。



動かしてみよう！

のぼり人形はご存じですか？左右の紐を交互に引くと人形がのぼっていく玩具です。小さい子どもも大人と一緒に動かしてコツをつかむと、自分でも動かしています。なかなか腕を持ち上げたまま、交互に動かすことはないで、とてもよい運動になります。

～のぼり人形の作り方～

- ① 好きな絵やキャラクターの絵を厚紙に貼り、切り取る。
- ② ①の裏にストローを貼りつける。
- ③ ストローに紐を通し、先が抜けないようにリングなどをつける。
- ④ 高いところにぶら下げて、完成！